

参考資料: 逆走の実態

1. 逆走の発生実態(NEXCO西日本調べ)

西日本管内

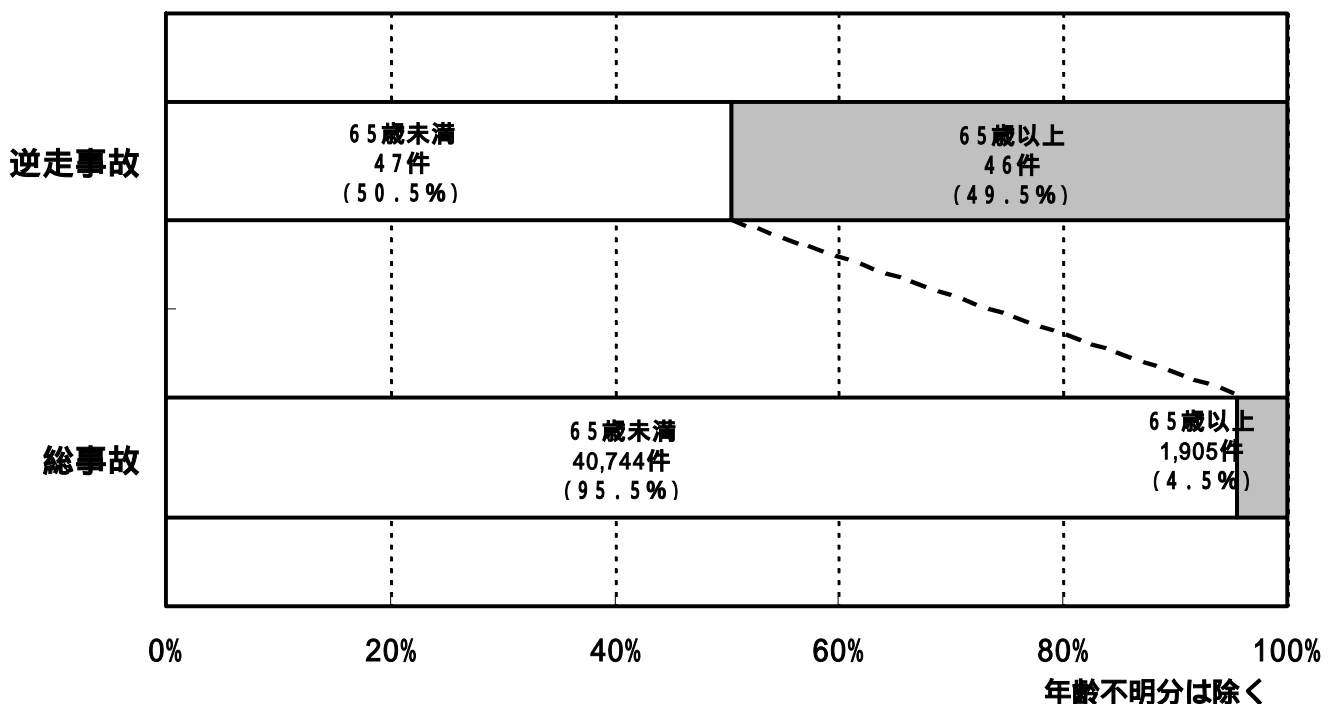
	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	平均
逆走事案件数	421	492	427	388	371	374	402	411
逆走事故	26	21	14	12	11	6	15	15
死傷事故	10	11	7	4	7	3	6	7
死亡事故	2	3	2	0	1	0	1	1
死亡者	2	3	3	0	1	0	1	1

逆走事案件数とは、道路管制センターに通報や報告等があった件数である。

2. 高齢者の逆走事故状況(NEXCO西日本管内とりまとめ)

65歳以上が占める割合は、総事故では4.5%であるのに対して、逆走事故では49.5%となっています。(約11倍の構成比率)

高齢者の事故発生状況 (H15~H21 7年間の集計)



3. 逆走発生箇所の推定

【逆走発生箇所の割合】：逆走事故のうち、逆走発生箇所が確認されたものの割合

【西日本管内：NEXCO西日本調べ】：H15～H21 7年間の集計

	件数(件)	割合(%)
インターチェンジ	39	37 (57)
本線	18	17 (26)
SA・PA	12	11 (17)
不明	36	34
計	105	100 (100)

()内の数字は、不明を除く発生件数の割合

逆走発生箇所とは、当該運転者に逆走を始めた場所を聞き取り調査したもの

【逆走発生が想定される箇所：逆走パターン例】

